【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【公開番号】特開2004-302478(P2004-302478A)
【公開日】平成16年10月28日(2004.10.28)
【年通号数】公開・登録公報2004-042
【出願番号】特願2004-148728(P2004-148728)
【国際特許分類第７版】
　Ｇ０９Ｆ　 9/00
　Ｇ０２Ｆ　 1/13
　Ｇ０２Ｆ　 1/1334
　Ｇ０２Ｆ　 1/1335
　Ｇ０２Ｆ　 1/13357
　Ｇ０２Ｆ　 1/1368
　Ｇ０９Ｆ　 9/30
　Ｈ０１Ｌ　29/786
【ＦＩ】
　Ｇ０９Ｆ　 9/00　　３４８Ｚ
　Ｇ０２Ｆ　 1/13　　５０５
　Ｇ０２Ｆ　 1/1334
　Ｇ０２Ｆ　 1/1335　５００
　Ｇ０２Ｆ　 1/1335　５０５
　Ｇ０２Ｆ　 1/13357
　Ｇ０２Ｆ　 1/1368
　Ｇ０９Ｆ　 9/30　　３３８
　Ｈ０１Ｌ　29/78　　６１２Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成16年12月10日(2004.12.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　マトリックス型液晶表示パネルと、前記液晶表示パネルに入射させる光を発生する光発生手段を有するマトリックス型液晶表示装置の駆動方法であって、
　前記マトリックス型液晶表示パネルは、第１のフレームまたはフィールドに同期して、画面の第１の位置から第２の位置の方向に画像を書き換え、
　前記光発生手段は、前記第１のフレームまたはフィールドに同期して、画面の第１の位置から第２の位置の方向に、光を入射または遮光させる位置を移動させることを特徴とするマトリックス型液晶表示装置の駆動方法。
【請求項２】
　マトリックス型液晶表示パネルと、前記液晶表示パネルに入射させる光を発生する光発生手段を有するマトリックス型液晶表示装置の駆動方法であって、
　前記マトリックス型液晶表示パネルは、第１のフレームまたはフィールドに同期して、画面の上部から画面の下部方向に画像を書き換え、
　前記光発生手段は、前記マトリックス型液晶表示パネルを略矩形状に照明し、かつ前記

第１のフレームまたはフィールドに同期して、画面の上部から下部方向に、前記略矩形状の照明範囲の位置を移動させ、
　前記マトリックス型液晶表示パネルの画面は、前記第１のフレームまたはフィールド期間に少なくとも表示状態と非表示状態を発生させることを特徴とするマトリックス型液晶表示装置の駆動方法。
【請求項３】
　マトリックス型液晶表示パネルと、前記液晶表示パネルに入射させる光を発生する光発生手段を有するマトリックス型液晶表示装置の駆動方法であって、
　前記マトリックス型液晶表示パネルは、第１のフレームまたはフィールドに同期して、画面の第１の位置から第２の位置の方向に画像を書き換え、
　前記光発生手段は、前記マトリックス型液晶表示パネルを略矩形状に照明し、かつ前記第１のフレームまたはフィールドに同期して、画面の第１の位置から第２の位置の方向に、前記略矩形状の照明範囲の位置を移動させ、
　前記マトリックス型液晶表示パネルにおいて、任意の画素行の画像を書き換えた後、前記任意の画素行は、前記第１のフレームまたはフィールドよりも短い所定期間、非表示状態にされ、
　前記光発生手段は、前記第１のフレームまたはフィールドに同期して、画面の第１の位置から第２の位置の方向に、光を入射または遮光させる位置を移動させることを特徴とするマトリックス型液晶表示装置の駆動方法。
【請求項４】
　マトリックス型液晶表示パネルは、アクティブマトリックス型液晶表示パネルであることを特徴とする請求項１または請求項２または請求項３記載のマトリックス型液晶表示装置の駆動方法。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】マトリックス型液晶表示装置の駆動方法
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
　本発明は、マトリックス型液晶表示装置の駆動方法に関するものである。